

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月6日

上場会社名 株式会社アンビスホールディングス 上場取引所 東

コード番号 7071 URL https://www.amvis.com

代 表 者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 柴原 慶一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山口 真吾 (TEL) 03 (6262) 5105 定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 2025年12月22日

有価証券報告書提出予定日 2025年12月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

2024年9月期 7.438百万円(17.9%)

-	(** X11601111W-111										
	売上高		EBITDA 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益				
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2025年9月期	49, 174	15. 8	8, 966	△28. 2	6, 162	△41.9	6, 343	△39.9	3, 660	△50.8
	2024年9月期	42, 475	32. 8	12, 480	26. 9	10, 612	23. 0	10, 551	23. 5	7, 438	17. 9

(注) 1. 包括利益 2025年9月期 3,647百万円(△51.0%)2. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

潜在株式調整後 1株当たり 自己資本 売上高 総資産 1株当たり 当期純利益 当期純利益率 経常利益率 営業利益率 当期純利益 円 銭 円 銭 % % 10.6 8.1 2025年9月期 37.52 37.51 12.5 25. 0 2024年9月期 75.86 75.81 24.9 16.6

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 -百万円 2024年9月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年9月期 2024年9月期	百万円 83, 947 71, 799	百万円 36, 132 33, 212	43. 0 46. 3	円 銭 370.46 339.39

(参考) 自己資本 2025年9月期 36,132百万円 2024年9月期 33,212百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	6, 025	△10, 427	6, 365	10, 833
2024年9月期	7, 484	△16, 828	6, 083	8, 868

2. 配当の状況

- : HD - 37 1/70	- : HB - 3 P(7)							
			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	_	0.00	_	4. 00	4. 00	391	5. 3	1. 3
2025年9月期	_	0.00	_	4. 00	4. 00	390	10. 7	1. 1
2026年9月期(予想)		0.00		4. 00	4. 00		18. 6	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	売上高 EBITDA		経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	51, 700 5. 1	7, 100 △20. 8	3, 800 🛆 38. 3	3, 300 △48. 0	2, 100 🛆 42. 6	21. 53

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更

:有

1社(社名) 株式会社ミドリ 、除外

-社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P.10「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又 は持分法の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

4 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変 更に関する注記)」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年9月期	98, 112, 000株	2024年9月期	98, 112, 000株
2025年9月期	578, 157株	2024年9月期	252, 856株
2025年9月期	97, 559, 825株	2024年9月期	98, 055, 417株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	8, 248	△12.3	2, 387	△53.5	2, 279	△55.9	2, 142	△58. 2
2024年9月期	9, 403	78. 4	5, 137	125. 3	5, 173	131.7	5, 125	132. 9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	21. 97	21. 96
2024年9月期	52. 27	52. 24

(2) 個別財政状能

	(4) 圆州别以(7) 思								
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産					
	百万円	百万円	%	円銭					
2025年9月期	57, 783	20, 956	36. 3	214. 86					
2024年9月期	49, 324	19, 540	39. 6	199. 68					

(参考) 自己資本

2025年9月期 20,956百万円 2024年9月期 19,540百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	. 経営成績等の概況	. 2
	(1) 当期の経営成績の概況	. 2
	(2) 当期の財政状態の概況	. 2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	. 3
	(4) 今後の見通し	. 3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	. 3
3.	連結財務諸表及び主な注記	. 4
	(1) 連結貸借対照表	. 4
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	. 6
	連結損益計算書	. 6
	連結包括利益計算書	. 7
	(3) 連結株主資本等変動計算書	. 8
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	. 9
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	.10
	(継続企業の前提に関する注記)	.10
	(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)	.10
	(会計方針の変更に関する注記)	.10
	(セグメント情報等)	·10
	(1株当たり情報)	·11
	(重要な後発事象)	·11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループでは、「世界で最もエキサイティングな医療・ヘルスケアカンパニーへ」をビジョンに掲げ、医心館事業に続く第二、第三の事業を創生し100年続くカンパニーを目指しております。

当連結会計年度において、医心館事業では新たに29事業所(岩手県:1、茨城県:1、埼玉県:2、千葉県:1、東京都:5、神奈川県:1、新潟県:1、富山県:1、石川県:1、岐阜県:1、静岡県:1、愛知県:2、三重県:1、兵庫県:3、鳥取県:1、広島県:1、香川県:1、愛媛県:1、福岡県:1、大分県:1、宮崎県:1)を開設、1事業所(静岡県)を増床した一方で「医心館 本郷」を閉鎖し、「医心館 姫路」を事業譲渡しました。今後、さらに綿密なマーケティングと開設戦略に基づいて積極的な開設を進め、併せて医療機関ほかに対する精力的な営業活動を行うことにより、長期的かつ持続的な成長を実現してまいります。

また、直近では、医心館の運営等で獲得したノウハウを活用し、総合医療支援事業に本格的に参入しており、当連結会計年度においても、医療機関への支援の実績を積み上げております。今後は地方・過疎地に限定せず、総合病院・後方支援病院を含めた幅広い医療機関に対して経営支援に取り組んでまいります。

引き続き、大志ある未来像を見据え、重要で本質的な価値を創出するために、時には常識も疑い、斬新な解決策 を模索するハングリーなチャレンジャーであり続けます。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの経営成績は以下のとおりです。

[当連結会計年度の業績]

(単位:百万円)

				<u> </u>
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	増減額	増減率
売上高	42, 475	49, 174	6, 699	15.8%
EBITDA	12, 480	8, 966	△3, 513	△28. 2%
営業利益	10,612	6, 162	△4, 450	△41.9%
経常利益	10, 551	6, 343	△4, 207	△39.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7, 438	3,660	△3, 778	△50.8%

⁽注) EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当連結会計年度末における資産合計は、83,947百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,148百万円の増加となりました。これは主に、借入金の増加等により現金及び預金が1,964百万円増加、新規事業所の開設等に伴い有形固定資産が8,421百万円、敷金及び保証金が349百万円増加したこと等によるものです。

(負債の状況)

当連結会計年度末における負債合計は、47,814百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,227百万円の増加となりました。これは主に、新規事業所の開設に伴い借入金が7,360百万円、リース債務が1,043百万円増加し、事業拡大に伴い未払金及び未払費用が1,039百万円増加したこと等によるものです。

(純資産の状況)

当連結会計年度末における純資産合計は、36,132百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,920百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益3,660百万円の計上及び配当金391百万円の支払いにより利益剰余金が3,268百万円増加したことに加え、自己株式の取得等により自己株式が278百万円増加し純資産の減少要因となったこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、10,833百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,964百万円増加しました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6,025百万円(前期は7,484百万円の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払3,528百万円、売上債権の増加731百万円が生じた一方で、税金等調整前当期純利益5,685百万円、減価償却費2,753百万円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は10,427百万円(前期は16,828百万円の支出)となりました。これは主に、新規事業所を開設したことに伴い有形固定資産の取得による支出10,407百万円、敷金及び保証金の差入による支出443百万円が生じたこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は6,365百万円(前期は6,083百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4,639百万円が生じた一方で、新規事業所を開設したことに伴う長期借入れによる収入7,613百万円、短期借入金の純増額4,366百万円が生じたこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、医心館事業の着実な拡大のため綿密なマーケティングと開設戦略に基づいて開設を進め、併せて 医療機関ほかに対する精力的な営業活動を行うことにより、長期的かつ持続的な成長を目指す方針であります。次期 においては9事業所を新規開設、2026年9月末時点で全国139事業所(7,232人)となることを見込んでおります。新 設施設の業績貢献に加え、既存施設稼働率のゆるやかな回復を見込むものの、人件費増等の費用増や令和8年度に予 定される診療報酬改定影響等の不確実性を考慮して保守的に計画しております。加えて、総合医療支援事業では医療 法人の経営再建に取り組み、持続的な地域医療の継続という社会課題の解決に向けてより一層邁進する所存でありま す。また、当社グループでは、会計影響の排除、戦略投資効果も勘案した評価へと移行することを企図し、経営指標 の一つとしてEBITDAをより重視することにしました。

その前提のもと、次期連結業績見通しは、売上高51,700百万円、EBITDA7,100百万円、営業利益3,800百万円、経常利益3,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,100百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績数値は、業況の変化等により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 868	10, 833
売掛金	8, 452	9, 191
棚卸資産	23	30
その他	1, 168	1, 855
貸倒引当金	△62	△171
流動資産合計	18, 451	21, 738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35, 009	43, 979
機械装置及び運搬具(純額)	3	4
工具、器具及び備品(純額)	43	202
リース資産 (純額)	6, 976	7, 914
土地	2, 382	2, 471
建設仮勘定	4, 328	2, 592
有形固定資産合計	48, 743	57, 165
無形固定資産		
その他	73	185
無形固定資産合計	73	185
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3, 220	3, 570
繰延税金資産	759	851
その他	550	436
投資その他の資産合計	4, 531	4, 857
固定資産合計	53, 348	62, 208
資産合計	71, 799	83, 947

(単位:百万円)

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122	149
短期借入金	3, 333	7, 699
1年内返済予定の長期借入金	4, 150	4, 763
リース債務	176	202
未払金及び未払費用	2, 709	3, 748
未払法人税等	1, 884	433
賞与引当金	1, 022	1, 310
その他	406	1, 137
流動負債合計	13, 805	19, 444
固定負債		
長期借入金	16, 896	19, 277
リース債務	7, 193	8, 210
訴訟損失引当金	_	11
資産除去債務	548	639
退職給付に係る負債	29	66
その他	113	164
固定負債合計	24, 781	28, 369
負債合計	38, 586	47, 814
純資産の部		
株主資本		
資本金	65	66
資本剰余金	11, 701	11, 641
利益剰余金	21, 918	25, 187
自己株式	$\triangle 472$	△750
株主資本合計	33, 212	36, 145
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 0$	△12
その他の包括利益累計額合計	<u></u>	△12
純資産合計	33, 212	36, 132
負債純資産合計	71, 799	83, 947

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	42, 475	49, 174
売上原価	25, 415	34, 385
売上総利益	17, 059	14, 789
販売費及び一般管理費	6, 447	8, 626
営業利益	10, 612	6, 162
営業外収益		
補助金収入	239	500
固定資産売却益	0	_
受取補償金	37	_
出資金売却益	_	149
雑収入	46	111
営業外収益合計	324	761
営業外費用		
支払利息	359	563
株式交付費償却	6	_
雑損失	19	16
営業外費用合計	385	580
経常利益	10, 551	6, 343
特別利益		
受取保険金	<u> </u>	50
特別利益合計	<u> </u>	50
特別損失		
特別調査費用等	_	650
訴訟損失引当金繰入額	_	11
その他	<u> </u>	46
特別損失合計		708
税金等調整前当期純利益	10, 551	5, 685
法人税、住民税及び事業税	3, 281	2, 077
法人税等調整額	△168	△51
法人税等合計	3, 112	2, 025
当期純利益	7, 438	3, 660
非支配株主に帰属する当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	7, 438	3, 660

連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	7, 438	3, 660
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	0	△12
その他の包括利益合計	0	△12
包括利益	7, 438	3, 647
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7, 438	3, 647
非支配株主に係る包括利益	_	_

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			その他の包括利益累計額				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計	純資産合計
当期首残高	57	11, 693	14, 774	△1	26, 523	△0	△0	26, 523
当期変動額								
剰余金の配当			△294		△294			△294
新株の発行	7	7			15			15
親会社株主に帰属する 当期純利益			7, 438		7, 438			7, 438
自己株式の取得				△470	△470			△470
譲渡制限付株式報酬					_			-
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						0	0	0
当期変動額合計	7	7	7, 144	△470	6, 688	0	0	6, 689
当期末残高	65	11, 701	21, 918	△472	33, 212	△0	△0	33, 212

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

			株主資本			その他の包括	舌利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計	純資産合計
当期首残高	65	11, 701	21, 918	△472	33, 212	△0	△0	33, 212
当期変動額								
剰余金の配当			△391		△391			△391
新株の発行	1	1			3			3
親会社株主に帰属する 当期純利益			3, 660		3, 660			3, 660
自己株式の取得				△389	△389			△389
譲渡制限付株式報酬		△61		110	49			49
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						△12	△12	△12
当期変動額合計	1	△59	3, 268	△278	2, 932	△12	△12	2, 920
当期末残高	66	11, 641	25, 187	△750	36, 145	△12	△12	36, 132

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	兴 本体入刊 左	(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日	当連結会計年度 (自 2024年10月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10, 551	5, 685
事業譲渡損益(△は益)	_	46
受取保険金	_	△50
出資金売却損益(△は益)	_	△149
減価償却費	1, 848	2, 753
のれん償却額	_	17
賞与引当金の増減額(△は減少)	268	288
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	109
受取利息	$\triangle 2$	△15
支払利息	359	563
補助金収入	△239	△500
受取補償金	△37	_
売上債権の増減額 (△は増加)	△1, 967	△73
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8	\triangle
その他の資産の増減額 (△は増加)	△559	$\triangle 479$
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15	2
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	148	1, 16
その他の負債の増減額 (△は減少)	△16	82
その他	8	1
小計	10, 346	9, 56
利息及び配当金の受取額	0	2
利息の支払額	△340	△57
補助金の受取額	239	50
補償金の受取額	37	_
保険金の受取額	_	5
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2, 798	△3, 52
営業活動によるキャッシュ・フロー	7, 484	6, 02
と資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15, 982	△10, 40
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 23$	△1
事業譲渡による収入	_	36
事業譲受による支出	_	△11
敷金及び保証金の差入による支出	△849	△44
敷金及び保証金の回収による収入	12	4
その他	14	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16, 828	△10, 42
- †務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1, 066	4, 36
長期借入れによる収入	9, 174	7, 61
長期借入金の返済による支出	$\triangle 3,254$	$\triangle 4,63$
リース債務の返済による支出	△150	△19
株式の発行による収入	15	
配当金の支払額	△294	△39
自己株式の取得による支出	<u>~</u> 473	△39
	6, 083	6, 36
財務店期によるキャッシュ・フロー	-,	2,00
財務活動によるキャッシュ・フロー 	△3. 259	1.96
- 財務活動によるキャッシュ・ノロー 金及び現金同等物の増減額(△は減少) 金及び現金同等物の期首残高	$\triangle 3, 259$ 12, 128	1, 96- 8, 86

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、当社は株式会社ミドリの全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医心館事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	339. 39円	370. 46円
1株当たり当期純利益	75.86円	37.52円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	75.81円	37.51円

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7, 438	3, 660
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	7, 438	3, 660
普通株式の期中平均株式数(株)	98, 055, 417	97, 559, 825
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	_	
普通株式増加数(株)	57, 415	13, 661
(うち新株予約権(株))	(57, 415)	(13, 661)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当た り当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	_	_

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2024年9月30日)	当連結会計年度末 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	33, 212	36, 132
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	_	_
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	33, 212	36, 132
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	97, 859, 144	97, 533, 843

(重要な後発事象)

該当事項はありません。